



# これからの季節は注意！ 腸管出血性大腸菌感染症

令和6年5月8日  
富山県感染症情報センター  
(富山県衛生研究所内)  
(0766-56-5431 直通)

## 感染症発生動向速報

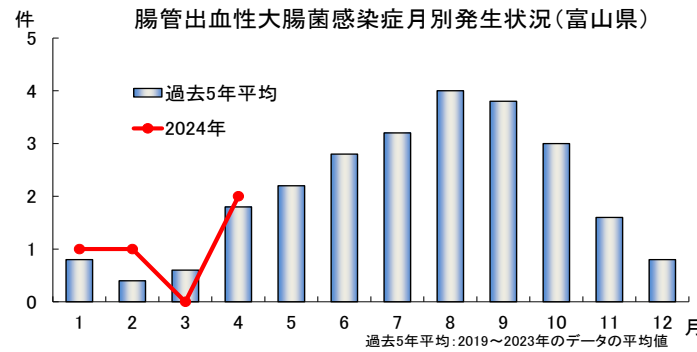
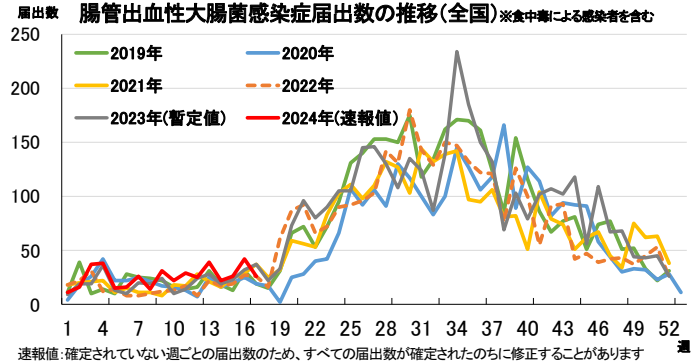
(令和6年第18週分・4月29日～5月5日)

### 《インフォメーション》

#### ●腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌 (EHEC) 感染症は、ベロ毒素 (VT) を産生、または VT 遺伝子を保有する EHEC により汚染された食品を原因とする感染症です。全国では無症状病原体保有者を含む EHEC 感染例が例年 3,000～3,900 件報告されており、夏季に流行のピークがみられます (上図参照)。2024 年は 5 月 7 日現在、4 件 (うち無症状病原体保有者 2 件) の EHEC 感染例が県内で報告されています (下図参照)。2023 年には溶血性尿毒症症候群 (HUS) を合併した重症例が 1 例報告されました。

EHEC は牛などの反芻動物に保菌されていることが多く、これら動物の糞便を介し肉類やその他の食品、井戸水などを汚染します。汚染された食品を加熱不十分な状態や生のまま喫食すると、3～5 日経過後に腹痛、水様性の下痢や血便、さらに一部の患者では嘔吐や発熱などの症状を呈します。前述のように HUS や脳症など重篤な合併症を併発し、死亡する事例もあることから、免疫力が弱く重症化しやすい小児や妊婦、高齢者については特に注意が必要です。原因施設としては、飲食店や保育施設だけでなく一般家庭も数多く報告されています。また同一遺伝子型 (MLVA type) EHEC による広域散发例などもあることから、気温・湿度が上昇し細菌が増殖しやすい環境となるこれからの時期は、下記のことを気をつけ感染予防に努めましょう。



- ① 調理の際、食事の際、トイレの後は石けんと流水で手を洗う
- ② 生肉やレバーなどの内臓肉は、内部まで十分に加熱してから食べる
- ③ まな板などの調理器具は、「肉用・魚用」と「野菜用」で使い分ける
- ④ 食材は調理までの間、低温 (10℃以下) で保存する

### 《全数報告の感染症》

- 二類感染症 結核 1 件 (第 16 週診断分: 90 歳代、女性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1 件 (90 歳代、男性、肺炎型)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3 件 (①第 16 週診断分: 70 歳代、女性  
②第 17 週診断分: 40 歳代、男性 ③90 歳代、女性)
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 件 (第 17 週診断分: 50 歳代、男性、群不明)

### 《定点報告の感染症》

今週の県内上位 6 疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週 (増減)	先週
1 位	感染性胃腸炎	7.04 (↓)	11.93
2 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.79 (↓)	5.32
3 位	COVID-19	2.06 (↓)	3.28
4 位	R S ウイルス感染症	0.68 (↓)	1.25
5 位	咽頭結膜熱	0.54 (↓)	2.54
6 位	インフルエンザ	0.40 (↓)	1.17

富山県感染症情報センター URL: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>

※第 9 週分以降、URL が変わりました



○感染症発生動向調査報告状況（令和6年第18週 令和6年4月29日～令和6年5月5日）

分類	疾患	今週報告分（第18週）						累積報告数（令和6年第1週（1月1日）～）					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核							6	2	13	3	20	44
	（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く							3	2	6	2	12	25
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症									1		3	4
四類感染症	E型肝炎											1	1
	レジオネラ症			1			1		1	6	1	8	16
五類感染症	アメーバ赤痢											2	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症					1	1			2		5	7
	急性脳炎									1		1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1		2	1	6	10
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）										1	2	3
	侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	1	2	4
	侵襲性髄膜炎菌感染症											1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症							1		1		4	6
	水痘（入院例）							1	1				2
	梅毒									2	2	4	8
	播種性クリプトコックス症											1	1
	インフルエンザ／COVID-19定点（47定点）	インフルエンザ	2		8	6	3	19	1,064	1,027	3,994	1,559	5,055
COVID-19		0.29		0.62	0.86	0.20	0.40						
小児科定点（28定点）	RSウイルス感染症	40	7	18	18	14	97	1,064	661	2,017	1,071	1,834	6,647
	咽頭結膜熱	5.71	1.40	1.38	2.57	0.93	2.06						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	2	6	2	8	19	11	26	39	12	90	178
	感染性胃腸炎	0.25	0.67	0.75	0.50	0.89	0.68						
	水痘	1	4	5	1	4	15	56	143	499	27	493	1,218
	手足口病	0.25	1.33	0.63	0.25	0.44	0.54						
	伝染性紅斑	5		58	5	10	78	116	124	1,805	208	763	3,016
	突発性発しん	1.25		7.25	1.25	1.11	2.79						
	ヘルパンギーナ	17	9	34	10	127	197	444	472	1,033	577	2,207	4,733
	流行性耳下腺炎	4.25	3.00	4.25	2.50	14.11	7.04						
	急性出血性結膜炎			2	2	1	5	1	9	38	8	33	89
	流行性角結膜炎		0.67	0.25		0.11	0.18						
	無菌性髄膜炎	1	1		1	1	4	7	2	22	1	14	46
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0.25	0.33		0.25	0.11	0.14						
眼科定点（7定点）	急性出血性結膜炎											2	2
	流行性角結膜炎			1			1	8	1	19	4	9	41
基幹定点（5定点）	無菌性髄膜炎											3	3
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1			1
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※1）				1		1	20	10	31	47	69	177
	COVID-19による入院患者	3	1	1	3	5	13	75	90	59	99	257	580

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和5年第36週（9月4日）～の集計です。

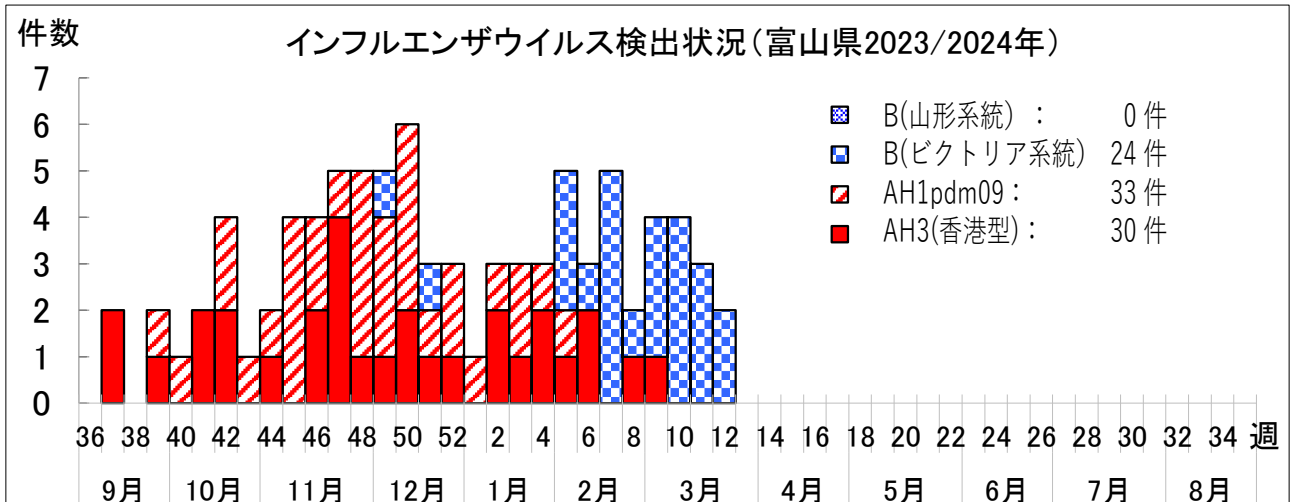
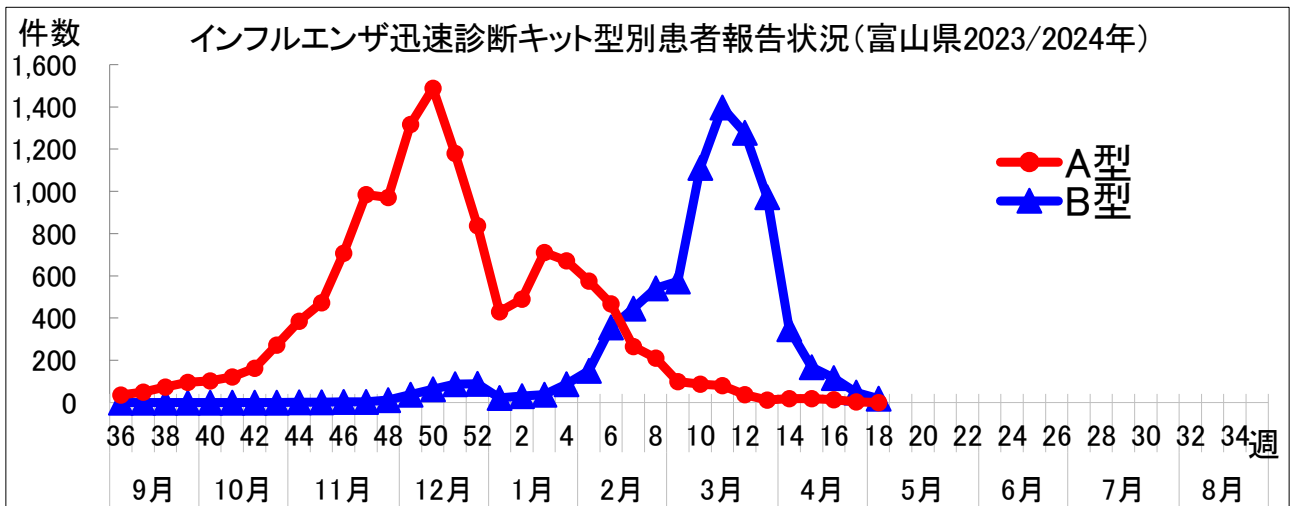
## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。  
 現在、下の表によると、B型が100.0%となっています。

### 第18週(4/29~5/5)：富山県 0.40人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	2 / 7	0	2	0	2
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	3 / 13	0	8	0	8
砺波	2 / 7	0	6	0	6
富山市	2 / 15	0	3	0	3
富山県	9 / 47 <sup>※1</sup>	0	19	0	19
富山県累計(2023年36週~)		13,450	8,003	1,355	22,808

※1 47の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が9か所あったことを示します。  
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





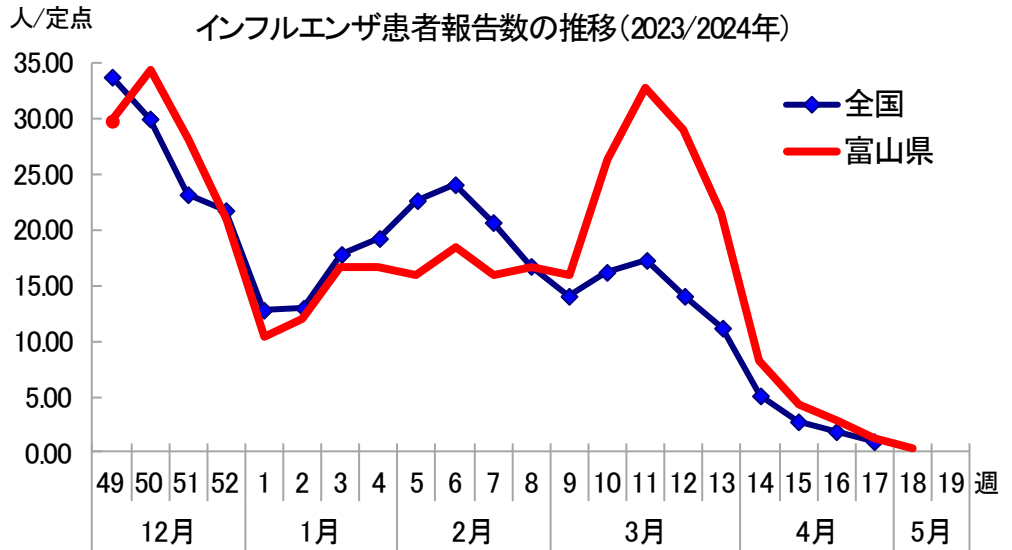
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第18週 (4/29~5/5) : 富山県 0.40 人/定点

新川 HC (0.29)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.62)、砺波 HC (0.86)、富山市 HC (0.19)

全国の患者報告数は、第17週に1.07人/定点となり、前週から減少しました。

県内の患者報告数は、今週0.40人/定点となり、前週から減少しました。

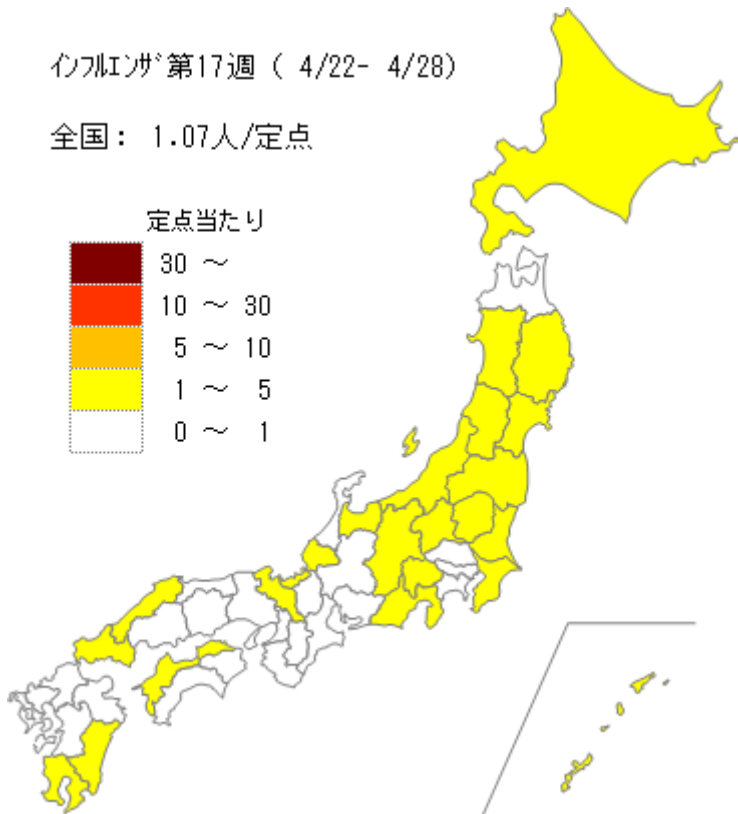


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第17週 (4/22~4/28)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.07 人となり、前週の 1.85 人より減少しました。46 都道府県で前週より減少しています。

インフル第17週 (4/22- 4/28)

全国：1.07人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	1.47 ↓	滋賀県	0.40 ↓
青森県	1.00 ↓	京都府	1.10 ↓
岩手県	2.29 ↓	大阪府	0.73 ↓
宮城県	1.33 ↓	兵庫県	0.58 ↓
秋田県	2.40 ↓	奈良県	0.93 ↓
山形県	3.56 ↓	和歌山県	0.76 ↓
福島県	1.33 ↓	鳥取県	1.00 ↓
茨城県	2.25 ↓	島根県	1.37 ↓
栃木県	1.11 ↓	岡山県	0.40 ↓
群馬県	1.10 ↓	広島県	0.69 ↓
埼玉県	0.81 ↓	山口県	1.27 ↓
千葉県	1.33 ↓	徳島県	0.86 ↓
東京都	0.72 ↓	香川県	1.40 ↓
神奈川県	0.79 ↓	愛媛県	1.30 ↓
新潟県	1.84 ↓	高知県	0.70 ↓
富山県	1.17 ↓	福岡県	0.31 ↓
石川県	1.00 ↓	佐賀県	0.21 ↓
福井県	1.13 ↓	長崎県	0.90 ↓
山梨県	2.71 ↓	熊本県	0.86 ↓
長野県	2.61 ↓	大分県	0.76 ↓
岐阜県	0.63 ↓	宮崎県	1.02 ↓
静岡県	1.07 ↓	鹿児島県	1.40 ↓
愛知県	0.82 ↓	沖縄県	3.13 ↑
三重県	0.43 ↓	全国	1.07 ↓